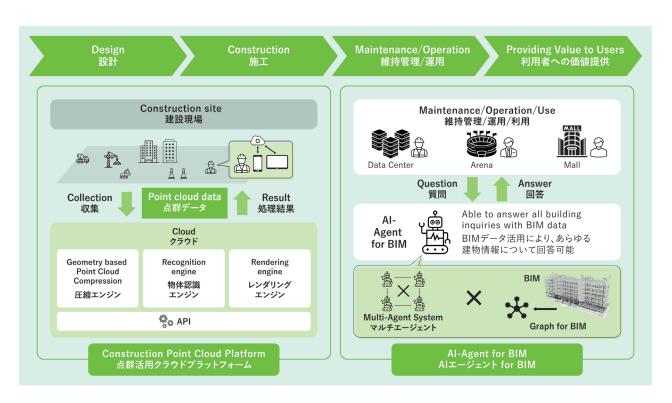


# LLMを活用したスマート施設と点群技術による建設プロセスの革新を実現します LLM×BIM/点群が導く次世代建設DX

## 背景 - 技術課題

建設DXに不可欠なBIM/点群技術は普及に課題を抱えています。一般的なBIMソフトは操作が複雑で習熟コストが高く、点群は膨大なデータ量と処理の重さ、高度な加工スキルを要することから、実用的な活用が難しくなっています。



## 研究目標 -成果

- ・点群データを簡単に収集・活用可能な基盤により、建設現場の生産性を向上させます。
- ・BIMがもつ建物に関する情報をLLMによって誰でも簡単に活用可能にします。

#### 技術ポイント

## 01 要素技術

- 大容量点群データの圧縮伝送および 負荷を気にせず描画可能なクラウドレンダ リング技術
- グラフ化したBIMデータの検索が可能な GraphRAGを軸とするマルチエージェント LLMシステム

## 02 市中技術差異点

- G-PCCに準拠した点群データの高効率な 圧縮およびクラウドレンダリング技術によ るモバイル端末での点群描画技術
- 複雑なBIMデータの構造を解析し、自然言語で誰でも直感的に操作活用が可能な技術

利用シーン 建設・不動産

R&Dフェーズ 開発

技術確立予定時期 FY25-26

ビジネス化予定時期 FY27-29

【出展企業】

株式会社NTTドコモ

【問い合わせ先】 クロステック開発部都市デザイン技術開発担当 【共同出展社/社外連携先】 株式会社NTTファシリティーズ

【関連I ink

https://youtu.be/XJsdkkGD-ss?si=-iRlOm1UEILDqBSm